

救急連絡シート①

作成日 R7年 〇 月 〇 日 作成者 担当職員氏名 (〇〇〇〇〇〇・相談員)

※救急車を要請した場合、心肺蘇生法を行いながら医療機関へ救急搬送することになります。

こちらからは手書きでご記入下さい。

【記入例】

救急要請の状況② R7年 〇月〇日

※救急要請時に、時間がある場合は記載してください。

状態が悪く処置を行わなければならない場合は、処置を優先してください。

氏 名 (南部地区 太郎)

生年月日 (S 6年 12月 16日)

いつ・・・

〇月〇日 〇〇時頃

どこで・・・

施設の食堂で

何をしているとき・・・

夕食を食べている最中に

どうなった・・・

突然、意識がなくなった

直近のバイタルサイン

測定時間 〇〇 時 〇〇 分

意 識

☐清明 声掛けに反応： ☐有 ・ ☒無 JCS (III-100)

呼吸数

20 回／分

脈拍数

80 回／分

血 圧

180／100 mmHg

体 温

37.3℃

SpO2

90 %

瞳 孔

左右3mm、対光反射(+)

現在、実施した処置・薬剤など

・酸素を2リットル投与して。SpO2は90%を維持

その他、救急隊、救急病院に伝えたいこと（DNARの現状等）

- ・右耳が聞こえにくいので、左側からゆっくり話かけて下さい
- ・かかりつけ医の〇〇病院の〇〇先生には連絡済みです。

※この救急連絡シートは、救急業務以外には使用しません。

※搬送終了後に、同乗の施設職員に返却、又は家族、搬送先医療機関へお渡しします。

※緊急時に慌てることがないように事前に作成しておきましょう(①のみ)。

※年1回は情報を更新しましょう(①のみ)。